

## 第410回白石市議会定例会提出議案件名一覧

番 号	件 名
第36号議案	教育委員会委員の任命について
第37号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
第38号議案	白石市学校給食センター整備運営配送事業に関する契約の締結について
第39号議案	平成23年東日本大震災による災害被害者に対する白石市税の減免に関する条例の一部を改正する条例
第40号議案	平成23年東日本大震災による災害被害者に対する白石市介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例
第41号議案	白石市企業立地及び事業高度化を重点的に促進すべき区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例
第42号議案	白石市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
第43号議案	平日夜間初期救急外来医療に関する事務の委託について
第44号議案	平成26年度白石市一般会計補正予算（第3号）
第45号議案	平成26年度白石市下水道事業会計補正予算（第1号）

# 平成26年度 6月補正予算概要

担当：総務部財政課

平成26年度6月一般会計補正予算額は1億6,230万5千円で、累計では155億9,635万5千円となります。

今回の補正予算の主な内容は、子育て支援策として子ども医療費助成制度の通院分の対象者を中学校卒業程度まで拡大するほか、市制施行60周年記念事業として計画しておりました「夏期巡回ラジオ体操」の実施が決定したことから、関連予算を計上しております。

放射能対策では、市南東に位置する大鷹沢地区で焼却灰仮置場設置の地元合意が整ったことから、速やかに造成工事を進めます。また、商工業振興施策として、後継者不足となっている伝統こけし工人の後継者育成により、伝統技術と産業の継承を図ります。

その他では、市営鷹巣第2住宅シルバーハウジングのデッキをはじめとする市施設の改修により利用者の安全確保を図るなど、緊急に対応すべき経費を計上しております。

事業別の詳細は別紙1から5のとおりです。

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	総額
一般会計	15,434,050	162,305	15,596,355

特別会計は今回補正なし

## 企業会計

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	総額
下水道事業会計	2,352,461	2,700	2,355,161

企業会計は収益的支出 + 資本的支出

## 6月補正の主な事業及び金額

### 一般会計

(単位:千円)

事業名	金額
子ども医療費助成事業	3,713
夏季巡回ラジオ体操事業	655
放射能対策事業	
焼却灰仮置場設置事業	14,536
東京電力(株)福島第一原発事故に伴う賠償	5,422
伝統こけし工人後継者育成事業	5,180
シルバーハウジングデッキ改修工事	12,900

平成26年6月議会 記者会見資料

平成26年度6月補正予算関係

## 子ども医療費助成事業

担当：民生部健康推進課

本市では、子育てにおける保護者の経済的負担の軽減や子どもを産み育てやすい環境づくりを進めるため、出生率逡減抑止策の一環として、平成14年度以降、宮城県の補助対象に上乘せする形で段階的に乳幼児医療費助成の対象者を拡大してきました。また、入院費の自己負担分の助成対象者を中学校卒業相当の年齢まで拡大した平成24年度からは、事業名称を「子ども医療費助成制度」に改め、人口減少を最小限に食い止めるように努めてきました。

今回は、中学生の通院分の保険診療医療費の自己負担分について、平成26年10月診療分から入院と同じく助成対象とし、安心して子ども産み育て、心やすらかに暮らせるまちづくりを推進します。

区分	宮城県補助対象	白石市助成対象(現行)	平成26年10月1日以降
入院	小学校就学前まで	中学校卒業相当まで	中学校卒業相当まで
通院	3歳未満児まで	小学校卒業相当まで	中学校卒業相当まで

[歳出] 3款 民生費 2項 児童福祉費 2目 児童措置費  
 3事業 子ども医療費助成事業  
 20節 扶助費  
 子ども医療費助成費 3,713千円

平成 26 年 6 月議会 記者会見資料

平成 26 年度 6 月補正予算関係

## 夏期巡回ラジオ体操事業

担当：民生部健康推進課

ラジオ体操は、年齢・性別・障がいの有無を問わず、すべての方が楽しく安心してできる体操として考案されたもので、「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」として、毎年 7 月 20 日から 8 月 31 日までの間、全国各地で体操会を開催しているものです。

本市では、市制施行 60 周年記念事業の一環として、夏休み期間中における青少年の健康づくりのため、「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を計画しており、主催者の募集に応募し、この度実施が決定しました。

この事業は、幅広い年代の方々の参加が見込まれることから、小中学生親子を中心とした家族総参加により健康づくりに取り組むきっかけとし、健康長寿のまちづくりを推進します。

なお、この模様は、NHK ラジオ第一放送で午前 6 時 30 分から全国放送される予定です。

- |   |         |                                    |
|---|---------|------------------------------------|
| 1 | 主 催 者   | (株)かんぼ生命保険、NHK、<br>NPO 法人全国ラジオ体操連盟 |
| 2 | 共 催     | 白石市、白石市教育委員会、<br>公益財団法人白石市文化体育振興財団 |
| 3 | 後 援     | 白石市体育協会                            |
| 4 | 開 催 日 時 | 平成 26 年 8 月 8 日(金) 午前 6 時開会        |
| 5 | 場 所     | 白石市文化体育活動センター (ホワイトキューブ)           |
| 6 | 参加予定人数  | 約 1,000 人                          |

[ 歳出 ]	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	1 目 保健衛生総務費	
	5 事業	夏期巡回ラジオ体操事業		
	8 節	報償費		
		記念品代		404 千円
	1 1 節	需用費		61 千円
	1 3 節	委託料		
		警備委託料		54 千円
	1 4 節	使用料及び賃借料		
		借上料		136 千円

平成 26 年 6 月議会 記者会見資料

平成 26 年度 6 月補正予算関係

## 放射能対策事業

東京電力福島第一原子力発電所事故に起因する放射性物質の拡散による市民の不安を軽減し、安心・安全な生活環境を取り戻すための事業です。

### 焼却灰仮置場設置事業

担当：民生部放射能対策室

汚染された薪を使用し発生した放射性セシウムを含む焼却灰の収集・保管については、現在、地域の方々のご理解をいただきながら、各地区毎の仮置場設置に努めており、設置された地区から順次収集・保管を行っているところです。

本年 4 月 24 日に大鷹沢地区において焼却灰仮置き場設置の覚書を締結し、指定廃棄物となる焼却灰を保管する仮置場の設置場所が決定したことから、1 日も早い仮置場設置に向けて造成工事を進めます。

なお、大鷹沢地区の各家庭で保管されている焼却灰は、仮置場完成後の 9 月末から収集・保管を開始する予定です。

#### 事業概要

- 1 造成面積 約 1,000㎡
- 2 工事内容 進入路拡幅、敷地造成、砕石敷均し、フェンス設置
- 3 完成予定時期 平成 26 年 9 月中旬

#### [ 歳入 ] 国庫委託金

指定廃棄物保管委託業務委託金 11,664 千円

#### [ 歳出 ] 4 款 衛生費 1 項 保健衛生費 1 2 目 放射能対策費

##### 5 事業 放射能汚染対策事業

##### 1 5 節 工事請負費

焼却灰仮置場造成工事 11,985 千円

##### 1 7 節 公有財産購入費

土地購入費 450 千円

##### 2 2 節 補償、補填及び賠償金

補償金 255 千円

##### 1 3 節 委託料

焼却灰等収集運搬保管業務委託料 377 千円

##### 1 4 節 使用料及び賃借料

機械借上料 1,469 千円

## 東京電力(株)福島第一原発事故に伴う賠償

担当：民生部放射能対策室

東京電力福島第一原子力発電所事故発生以降、放射性物質の拡散・付着によって生じた汚染・風評被害などの対策に本市が負担した経費及び損害について、東京電力株式会社（以下「東電」）に対し、度重なる賠償請求や要望書の提出を行っております。

この度、本年5月23日に平成23年度分の請求の一部について、東電と賠償額5,422,793円で合意しました。

これからも、現在賠償額の合意に至っていない賠償請求について、あらゆる機会を捉え協議を重ねていきます。

### [ 歳入 ] 諸収入

東京電力(株)福島第一原発事故に伴う賠償金 5,422千円

#### 賠償額内訳

学校給食等の検査費用（平成23年度分）	4,994千円
学校等屋外プール水検査費用（平成23年度分）	273千円
空間線量検査費用（平成23年度分）	155千円

平成 26 年 6 月議会 記者会見資料

平成 26 年度 6 月補正予算関係

## 伝統こけし工人後継者育成事業

担当：産業部商工観光課

本市の伝統こけし工人は、後継者不足が深刻となっており、伝統技術と産業の継承を図ることが求められております。

この事業は、失業者が現役こけし工人の制作補助などを通じて伝統こけしの技法や描彩（びょうさい）（ ）、また木工品加工の技術を習得し、後に伝統こけし工人として独立することにより、技術と産業の次代への継承を図ります。

なお、平成 23 年度から 25 年度までこの事業で現役こけし工人の制作補助に従事していた 2 名の方は、新たなこけし工人としてデビューしており、このうちお一人の方は去る 5 月 3 日から 5 日まで開催されました第 56 回全日本こけしコンクールで入賞を果たすとともに、大阪や名古屋などから多くの注文が寄せられ、日々こけしの制作に取り組んでいます。

雇用予定者：2 名

[ 歳入 ] 県支出金

地域人づくり事業補助金 5,180 千円

[ 歳出 ] 7 款 商工費 1 項 商工費 2 目 商工業振興費

2 事業 一般管理的経費

1 3 節 委託料

伝統こけし工人後継者育成事業委託料 5,180 千円

描彩（びょうさい）：こけしの模様を描くこと。

平成 26 年 6 月議会 記者会見資料

平成 26 年度 6 月補正予算関係

## シルバーハウジングデッキ改修工事

担当：建設部建設課

市営鷹巣第 2 住宅シルバーハウジングは、高齢者や身体障害者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう、生活相談、緊急時の対応など在宅支援サービスを付加した高齢化時代の新しい市営住宅として平成 14 年に完成し、入居者の受入を行っています。

今回改修の内容は、建築から 12 年が経過し、住宅の中庭を構成するウッドデッキが腐食により破損していることから、入居者の安全確保及び施設の長寿命化を図るため、インターロッキング舗装に全面改修するものです。

### 1 工事概要

市営鷹巣第 2 住宅シルバーハウジング中庭 3 ブロック インターロッキング舗装

2 改修面積 670 m<sup>2</sup>

### 3 施設概要

高齢者単身用 4 戸、高齢者夫婦用 4 戸、身体障害者用 4 戸、一般向け住宅 6 戸の計 18 戸で、中庭を中心とした 3 ブロック構成の木造平屋建て住宅

[ 歳出 ] 8 款 土木費 5 項 住宅費 1 目 住宅管理費

2 事業 住宅管理経費

1 5 節 工事請負費

シルバーハウジングデッキ改修工事 12,900 千円